

深谷市 農委だより

2017年9月

No.24



やまといも



深谷ねぎ



ゆり



ブロッコリー



きゅうり



編集
発行

深谷市農業委員会

事務局 〒369-0292 深谷市岡2381-1 岡部総合支所内 ☎577-3439(直通)・FAX585-3520

女性農業委員の活動について

現在の深谷市農業委員会は、平成27年7月20日から、選挙委員30名、農協、共済組合、土地改良区及び議会から推薦された選任委員10名の計40名でスタートして以来、2年が経過しました。

農業委員は、農業者の代表として農地の諸問題や農業経営に関することなど多方面にわたって活動をしています。

農業委員の中でも、今回は、5人の女性農業委員の活動状況について紹介いたします。

女性農業委員は、農業委員になってから、研修や会議を通して学んだ知識と、これまでの様々な経験を踏まえ、次のような活動を実施しています。

○遊休農地所有者へ農地中間管理機構に農地の出し手になれるかを確認して、農地中間管理事業を通じて遊休農地の解消を図っています。

○農業者の豊かな老後の備えとして、魅力ある農業者年金への加入について、戸別訪問による加入推進活動を行っています。

○毎年、市内の小中学生を対象に、体験学習として、ネギの種播きから出荷までを行っています。

○病害虫対策会議、女性農業委員会議、農業者年金加入推進アドバイザー研修会等へ参加

してスキルアップを図り、情報提供に努めています。

○そのほか歴代の女性農業委員による会を作って、深谷市の特産物を生かす調理法の研究を行っています。

このように女性農業委員は、自らスキルアップを図るとともに、地域に根ざしたきめ細かな対応をしています。

今後さまざまな分野での女性の活躍に期待しています。



左から、原口委員、河田委員、平野委員、関口委員、野邊委員

隣地への配慮についてお願い

近年、近隣耕作者及び近隣居住者から耕作されていない農地だけではなく、耕作されているが畔等の雑草を刈らないであるとか、耕作土の流出、農薬等の散布について、所有者及び耕作者へ適正に管理するよう指導して欲しいとの問い合わせがあります。

耕作されなくなった農地は、雑草等の繁茂や病害虫の発生により周辺農地に悪影響を及ぼすばかりでなく、ゴミ等を投棄されたり、枯草が火災の発生源となったり、隣接する道路を狭めて通行の障害となっております。

また、耕作されていない農地に限らず、耕作されている農地であっても、雨等により耕作土が流出して周辺農作物や隣接する道路へ被害を及ぼす事例や、農薬散布に伴い近隣居住者宅への飛散や、周辺農作物の生育に被害をもたらした事例も発生しております。

所有者もしくは耕作者につきましては、農地を適正かつ効率的に利用し、地域との調和に配慮した農業経営を進めていただければ幸いです。よろしく願いいたします。

ほ場の衛生管理を行いましょう

ほ場の消毒や管理が適切に行われないうことにより、病害虫が発生してしまう恐れがあります。

病害虫の発生により、収量や品質の低下につながることや、病害虫が近隣の農地にも広がる恐れがあります。

ほ場の質や被害の状況により、適切な消毒や管理を行うことで、病害虫発生の防除になります。

作物を作付けする前には、ほ場の消毒や除草等の管理を行いましょう。



鳥追い爆音機の使用について

毎年、稲が穂を付けるころになると、鳥追いの爆音機の騒音による苦情が発生します。

住宅地等に隣接する農地では、防鳥テープや防鳥網等による鳥害防止対策を講じ、爆音機等は極力設置しないようお願いいたします。

他の有効な鳥害防止手段が取れない場合などで、止むを得ず爆音機を使用する場合は、発生音量や使用期間、時間帯などを考慮し、周辺環境に勘案し使用してください。

●問い合わせ 農業振興課

☎577-3298



外来種のカミキリムシに注意

深谷市内の樹木でクビアカツヤカミキリが確認されたとの報告がありました。

繁殖力が強く、サクラ、ウメ、モモ等の樹木を食害することから各地で問題になっています。発見した際は、拡散を防ぐため速やかに捕殺するとともに、以下のお問い合わせ先までご報告ください。

また、可能な範囲で写真等の記録もお願いします。

●問い合わせ 環境課 ☎585-5150



●老後の備えは十分ですか？ 農業者年金は、あなたの老後をサポートします！

農業者年金の必要性

1) 平均寿命・平均余命が長くなっています

- 年金の必要性・重要性が増しています。

- ①日本人の平均寿命（ゼロ歳児の平均余命）
男性 約81年（歳） 女性 約87年（歳）
- ②65歳の日本人の平均余命
男性 約19年（84歳） 女性 約24年（89歳）
(厚生労働省発表：平成27年簡易生命表より)
- ③農業者の平均余命（男女とも日本人平均よりプラス3年）
男性 約22年（87歳） 女性 約27年（92歳）
- ④健康面で支障なく日常生活を送れる年齢（健康寿命）
男性 約71歳 女性 約74歳

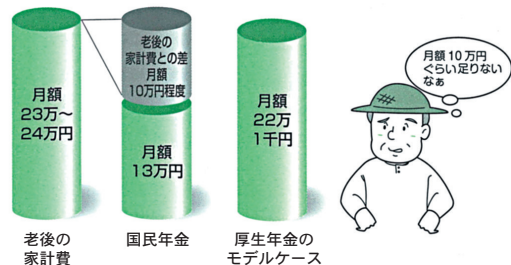
(厚生労働省平成25年発表)

2) 老後の生活費は？—高齢農家の現金支出は23万～24万—

- 高齢農家の現金支出は？
平成15年の農林水産省の調査では、月額約23万円です。
- 高齢農家の現金支出の、平成27年ベースでの推計は月額約24万円です。（平成27年総務省家計調査 高齢夫婦無職世帯を基に推計）

3) 国民年金だけでは月額10万円程度不足。会社員の場合は？

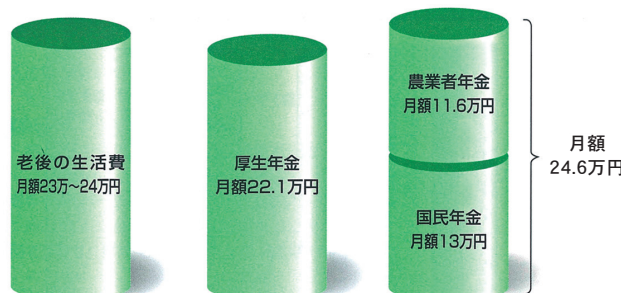
- 国民年金の年金額
(平成28年4月現在)
1人月額約6万5千円、夫婦2人月額13万円、
年額約156万円（保険料を夫婦とも20歳から60歳
まで40年間支払った場合）



- 高齢農家の現金支出額月額23～24万円に対し、
月額10万円程度不足
- 夫婦2人 月額約22万1千円、年額約265万円（サラリーマンの厚生年金のモデルケース）
夫が会社務めで40年厚生年金に加入、妻は専業主婦で夫に扶養されている配偶者（第3号被保険者）として40年加入の場合

4) 農業者年金に加入するといくら上乗せ？（試算）

- 20歳から60歳まで40年間の保険料が夫婦それぞれ月2万円の場合（試算）
夫婦2人で農業者年金が月額約11.6万（試算）となり、国民年金約13万円と農業者年金の11.6万円を足して約24.6万円と、生活に必要な現金支出をまかなえる水準となります。



- サラリーマン並の生活費を確保するには、農業者年金への加入が最適です。

5) 農業者年金の年金額の受給見込額

◎農業者年金の年金支給額の試算

	保険料 月額	保険料 総額	男性		女性	
			年額	平均余命まで の受取額	年額	平均余命まで の受取額
20歳から毎月2万円の保険料 で加入した者の受給額 (①)	2万円	960万円	75.7万円	1,628万円	63.5万円	1,713万円
30歳から①と同水準の受給額 を得るために必要な保険料と 受給額	3万円	1,080万円	75.4万円	1,620万円	63.2万円	1,705万円
	3.1万円	1,116万円	77.9万円	1,674万円	65.3万円	1,762万円
40歳から①と同水準の受給額 を得るために必要な保険料と 受給額	5万円	1,200万円	74.4万円	1,599万円	62.3万円	1,683万円
	5.1万円	1,224万円	75.9万円	1,631万円	63.5万円	1,716万円
50歳から毎月上限額の保険料 で加入した場合の受給額	6.7万円	804万円	44.4万円	955万円	37.2万円	1,005万円

(注) この試算は、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.20%となった場合の通常加入の試算です。

各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

制度発足以降の14年度間の運用利回りの平均は2.73%です。

予定利率0.20%は、農林水産省告示（平成29年度の新規の年金裁定者に適用）により定められている率です。

平均余命までの受取額は、男性86.5歳まで、女性は92歳までで計算しています。

※一般社団法人全国農業会議所発行「農業者年金制度と加入推進・平成29年度版」より抜粋



©深谷市

農業者年金は農業者の上乗せ年金です

農業者だけが加入できる農業者年金は、会社員並みの年金となるよう国民年金に上乗せする公的年金であり、農業者にとってたくさんのメリットがあります。

農業者年金制度の特徴

1. 農業者の方なら広く加入できます。

農業者年金の加入要件

- ①国民年金の第1号被保険者（国民年金の保険料納付免除者を除く）
- ②年間60日以上農業に従事する者
- ③20歳以上60歳未満の者

■ 農業経営者のもとより、配偶者や後継者などの家族農業従事者も加入することができます。また、農地の権利名義を持たない施設経営や畜産経営の農業者も加入することができます。この点は、旧農業者年金制度とは大きく異なっています。

加入と脱退は任意（脱退一時金はなく将来、年金で受け取れます）

■ 加入も任意ですが脱退も自由です。ただし、脱退された場合には、脱退一時金としてではなく、それまでに加入者が支払った保険料と年金裁定までの間の運用益分は、加入期間にかかわらず（例えば1か月の加入でも）、将来、年金として支給されます。

■ 脱退された方も、加入要件を満たせばいつでも再加入できます。

2. 少子高齢時代に強い積立方式（確定拠出型）の年金制度です。

3. 保険料の額は自由（月額2万円～6万7千円）に決められます。

■ 保険料は、月額2万円から6万7千円までの間で選べます
千円単位で自由に選択でき、いつでも見直すことができます。

経営や生活にゆとりが無いときは少ない保険料を選択し、多少ゆとりが出来たときは多い保険料を選択して将来に備えるといった、農業経営の状況や老後設計に合わせて、保険料の額を選ぶことができる弾力性のある制度です。

4. 終身年金。80歳前に亡くなった場合は死亡一時金が遺族へ支給されます。

5. 保険料の全額社会保険料控除など税制面の優遇措置があります。

6. 認定農業者などの一定の要件を満たす者には保険料の国庫補助があります。

●農業者年金の詳しい内容や加入のお申し込みは「最寄りの農協」又は「農業委員会事務局」（☎577-3439）へお問い合わせください。

シリーズ新規就農

「いい農業経営を目指して」

沼尻 平野 浩之さん (40歳)

このコーナーでは、深谷市の明日の農業を担う新規就農者を紹介しています。

シリーズ第20回は、明戸地区の沼尻で今年の4月から就農された、平野浩之さんにお話を伺いました。

Q これまでの経歴や、農業を始めたきっかけは何ですか？

A 二十歳から今年3月まで、所沢の医薬品を扱う会社でサラリーマンを続けていました。

子供が小学校に入学するまでに家を持ちたかったことや、親が元気で働いているうちに農業を始めたほうがいいと思っていたことなどから、会社を辞めて農業に就きました。
Q 農業を始めて感じたことや、大変なことはありますか？

A 前職が営業職でしたので、何かとストレスが溜まることが多かったです。今の仕事は、体はきつい時もありますがストレスを気にしないで仕事ができるので気分的に楽です。

大変な事は、キュウリの出荷が始まると毎日収穫することになるので休みが取れなくなることです。

Q 現在はどのようなことをされていますか？

A 主にハウスでキュウリの栽培をしています。



ます。冬は、ほうれん草とブロッコリーの出荷を予定しています。

Q 休みの日は、何をしていますか？

A お神輿を担ぐのが趣味で、近隣や都内へお神輿を担ぎに出かけています。「ふかや祭り」がきっかけで担ぎ始めました。

Q 将来の夢は何ですか？

A 耕作面積を増やし、人を雇って経営規模を大きくしていきたいと考えています。現在、両親から学んでいることを元に、今後、他の農業経営、作付け等を参考に良いところを生かしていきたいと思っています。

Q お父さんから息子さんに期待することはありますか？

A 早く仕事を覚えて、いい農業経営をしてもらいたいですね。

編集後記



©深谷市

新規就農コーナーのインタビュウでは、平野さんにはお忙しい中ありがとうございました。いい農業経営を目指して頑張っていたのだと思います。暦の上では、二十四節気の「白露」を過ぎ本格的な秋の到来です。実りの秋を前に台風が心配な時期でもありますので、十分な対策をお願いします。

編集委員会は、新しいメンバーになりましたが、引き続き皆様に親しんでいただける「農委だより」をお届けしたいと思いますので、よろしくお願いたします。

農委だより編集委員会

- 委員長 瀬山 郁三
委員 清水 宏純 蛭川 登
増野 和明 福島 政治
坂田 富男 金子 芳雄
原口 洋子

全国農業

新聞

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

週刊

金曜日発行

月700円、年8,400円

お申し込みは農業委員会へ

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

グリーン購入法
適合印刷物です